

平成28年度 一般会計歳入歳出 決算認定に対する討論 (要旨)

●詳細は、目黒区議会会議録または区議会ホームページの会議録閲覧・検索をご覧ください。

反対

区民生活の支えが欠落。子育て・福祉の充実に力をつくせ!

日本共産党目黒区議団 岩崎 ふみひろ 議員

第1は、待機児対策、保育所増設という喫緊の課題が不十分だったことである。区長が待機児急増時に対策を怠ったため、現在、全国で第3位という待機児童数になってしまった。民間事業者による保育所増設とともに区立保育所の増設も進めよとの提案を拒否。区立保育所の廃園・民営化も区民の願いとかけ離れている。

第2は、在宅介護を支える施策が計画通りに進んでいない。認知症グループホームや小規模多機能施設、都市型軽費老人ホームなどの整備費が大幅に減額された。

第3は、区民の経済的な負担をどう和らげるのかといった積極策に欠けていることである。国民健康保険料抑制への努力不足、入学準備金の前倒し支給も実行に移そうとしない。

そのほか、街づくりでは「防災」を口実に大型再開発を視野に入れた準備が始まっていること、人件費抑制を名目に区の常勤職員を減らして非常勤と民間委託に置き換え、区民生活支援の体制を不安定にしていこうこと、住宅困窮者対策が不十分なこと、プライバシー侵害のマイナンバー利用を拡大していることも問題である。

賛成

財政基盤を確立するとともに、待機児童問題に果敢に取り組み!

自由民主党目黒区議団 田島 けんじ 議員

28年度は、防災対策、待機児童対策、福祉・教育の充実、環境と調和した持続可能な社会づくり等をはじめ、課題解決に向けた事業が推進され全体的には高く評価する。しかし、経常収支比率が適正範囲を超えていることや基金が特別区の平均を大きく下回っていることから、財政基盤の確立に向け一層の取り組みをしていただきたい。

我が会派の委員が指摘した重要なものとして次の点がある。非常事態とも言える待機児童問題について、待機児童ゼロに向けて果敢に取り組むこと。地域コミュニティのあり方について、

住区制度を導入した原点にもどり、より良いコミュニティを構築していくこと。改定が予定されている実施計画・財政計画・行革計画について、長期的視点と的確な財政見通しを持った計画を立案すること。五輪景気後の反動に備えた財政見直しをすること。目黒区の特性を踏まえた税収確保方法を精査すること。産官学に恵まれた目黒区の立地と特性を活かし、各種大学・専門学校・民間企業と連携を強化していくこと。

以上のことを強く要望し、平成28年度目黒区一般会計歳入歳出決算の認定に賛成する。

反対

区立小校長29人が憲法「政教分離」違反、青木区長ら職務怠り見過す

須藤 甚一郎 議員

28年度一般会計決算の認定に反対だ。青木区長、尾崎教育長、横田代表監査委員らが職務怠り、目黒区立小学校長累計29人が、交際費を6年間も憲法20条及び89条で定める「政教分離の原則」に違反し、神社仏閣等に奉納金や祭礼祝金49万円余も支出したの

に見過ごした。昨年10月、区長と住民の懇談会で住民の指摘で発覚。今年2月に区は議会に報告。私はすぐ住民監査請求を提起したが、横田代表監査委員が地方自治法に違反し却下した。が、私は青木区長を被告とし東京地裁に住民訴訟を起すすでに裁判中だ。

委員会の委員の変更
○議会運営委員会
平成29年9月7日に坂本史子議員が委員を辞任、新たに岩崎ふみひろ議員を選任。
○目黒区総合戦略等調査特別委員会
平成29年9月7日にたぞえ麻友議員が委員を辞任、新たに松田哲也議員を選任。

電話番号が変更されました
西崎つばさ議員(民進)
電話 090-1796-5099

決算特別委員会 正副委員長



西村ちほ副委員長

武藤まさひろ委員長

賛成

誰もがイキイキと生きがいをもち、支え合う温かな目黒に!

公明党目黒区議団 いいじま 和代 議員

平成28年度の経常収支比率は85.6%と前年度の適正範囲内から再び上昇し、今後もふるさと納税による影響やタバコ税収の大幅減等により、財政の硬直化に拍車をかける事が予想される。今後の人口減少に伴う歳入減や都市災害の備え、待機児童対策、介護基盤整備などの超高齢社会にしっかりと対応していくために、安定的な財政基盤の確立に向け、益々の歳入確保の努力が必要である。

公明党は、個々の行政サービスにおいては、生産性の向上を常に意識しながら、社会保障の強化を進め、就学前、

高等教育の無償化や介護の受け皿整備に取り組むことが、社会の安定につながり、安心感を生み出し、やがてその結果が消費を支え、経済成長や税収増につながると考えている。

目黒区においても、未来の宝である子どもや若者が自分らしく輝き、また障がい者や高齢者が、いきいきと生きがいをもち、支えられる目黒、誰もが互いに支え合う温かな、安全・安心な「平和な目黒」になるような施策を推進していただくことを強く要望し、平成28年度目黒区一般会計歳入歳出決算に賛成する。

反対

揺るがない財政基盤構築が進まないことに危機感を!

たぞえ 麻友 議員

経常収支比率が昨年度の79%から、85.6%と悪化した。平成21年度97.5%という値を出した後、財政健全化に向けて取り組まれ、昨年は、適正範囲とされる70%台となった。今年度はまた80%台へと逆戻りしている。

区の財成に直結する区有施設見直しについても期待を寄せているが、歩みは遅く、財政健全化の進捗状況に危機感を持っている。今後も歳入の増加が見込められない中、また扶助費等の歳出増が予想される中、盤石な財政基盤作りを進めてください。

賛成

どこまでも住民起点の区政を!

民進党目黒区議団 西崎 つばさ 議員

景気回復の実感乏しく、成熟国家の成長の限界が示唆されている。その中で求められるのは「選択と集中」であるが、高齢化や待機児童への対応に伴う扶助費の増加は当面避けられず、区政全体を見渡して一層のスリム化が必要である。

以下、決算審査を通じて見えた今後の課題について、幾つか提言する。

災害対策には、区民キャンパスへの資機材配備など地域避難所の充実や、運営協議会間の情報交換の場を設け、体制強化を図るべきである。

教育では、公立学校の魅力を高めるために、独自の学習素材や教材開発を進めるべき時期に来ている。

住区の自主財源における不公平感の是正など、コミュニティ施策の土台と言える信頼感を醸成するための丁寧な取り組みも必要であろう。

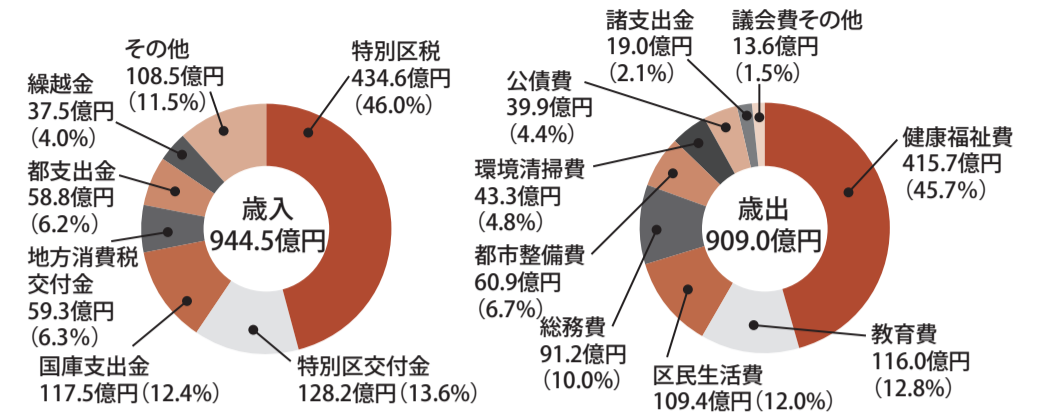
また、目黒シティランを武器としたさらなるにぎわい創出も求められる。議会からの指摘事項は、住民起点であることが特徴と言える。どこまでも住民を起点とした区政運営にあたっていただくことを要望し、賛成する。

平成28年度 各会計 歳入歳出決算のあらまし

各会計の決算額、一般会計決算の内訳の概要は、図表のとおりです。(図表の数値は、四捨五入をした関係で、一部合計が合わない場合があります。)

	平成28年度	平成27年度	増減率(%)	
一般会計	歳入	944.5	1,003.5	△5.9
	歳出	909.0	966.0	△5.9
国民健康保険特別会計	歳入	303.7	311.6	△2.5
	歳出	300.7	308.6	△2.6
後期高齢者医療特別会計	歳入	61.1	58.3	4.8
	歳出	60.9	58.2	4.6
介護保険特別会計	歳入	193.3	189.5	2.0
	歳出	188.3	183.1	2.9

一般会計決算の内訳



賛成

真の希望は地域主権から! 都から区へ主権を取り戻せ!

日本維新の会目黒区議団 松田 哲也 議員

平成28年度の区民の調整3税(法人区民税・固定資産税・土地保有税)は、引き続き都が握ったままで財源は約半分しか戻ってこない。警察・交通インフラ・都市戦略といった広域行政以外の、子育て・教育・介護などの基礎的行政は、都から区へ主権(権限・財源・

人間)を移譲すべきである。地方自治法252条や地方財政法28条を訴えながら早期に完全な移譲をさせるべきだ。それによってムダ遣いもキメ細かくチェックされ、区民に対する行政サービスも向上する。そのように希望を託しこの決算に賛成する。

賛成

不安定な状況にも対応した堅実な財政運営を!

小沢 あい 議員

日本経済の緩やかな回復基調と都心回帰による人口増にともなう納税者の増加によって、目黒区の財政状況は概ね順当に推移していると思われる。しかし法人住民税の一部国税化や、ふるさと納税の拡大など国の税制変更

や中長期的に見た少子高齢化による社会保障費の増加などと考えると、決して将来的な目黒区の財政にとって、手放しで楽観視できる状況ではない。今後もさらなる行財政改革を推進する事で着実な区政運営を願う。

傍聴においでください

目黒区議会では、定例会(2月、6月、9月、11月の年4回)、臨時会、委員会(常任委員会、議会運営委員会、特別委員会)の傍聴ができます。傍聴は議会活動に触れる身近な機会ですので、ぜひおいでください。

傍聴をご希望のかたは、区議会ホームページや区議会だよりなどで区議会・委員会の日程をご確認の上、当日、総合庁舎本館5階の区議会事務局においでください。

申込書に住所・氏名をご記入いただければ、どなたでも傍聴できます。

当日、撮影や録音を希望する場合は、傍聴手続きの際にお申し出ください。

なお、傍聴席では飲食禁止や騒ぎ立てる等で議事を妨害しないことなど、傍聴するにあたって守っていただくことがありますので、ご協力ください。

<本会議場での傍聴について>

傍聴席の入口は6階にあります。座席の数は56席です。満員の際は傍



聴をお断りすることがありますので、ご了承ください。

なお、車椅子のスペースや耳が聞こえにくいかたのための専用イヤホンの用意がありますので、事務局職員にお申し出ください。

また、手話通訳を希望されるかたは、傍聴希望日の1週間前までにご連絡ください。

平成29年第4回定例会(予定)

11月22日(水)	議会運営委員会・本会議(一般質問)
24日(金)	本会議(一般質問)
27日(月)	議会運営委員会・本会議(議案付託)
28日(火)	常任委員会
29日(水)	常任委員会
30日(木)	目黒区総合戦略等調査特別委員会
12月6日(水)	議会運営委員会・本会議(議案議決)

*本会議の開会は午後1時、各委員会の開会は午前10時の予定です。

<問い合わせ>区議会事務局庶務係 ☎03-5722-9413 FAX03-5722-9335

議員写真展

芸術の秋、議員写真展が開かれます。回を重ねて29回目となった今年の写真展のテーマは、【音】です。議員活動の合間をぬって撮影したもので、毎年秋に開催しています。今年も目黒区議会議員等の力作が展示されますので、お気軽にお立ち寄りください。

【開催日時】11月22日(水) 12:30~16:00
24日(金)~29日(水) 10:00~16:00(土日を除く)
30日(木) 10:00~15:00

【会場】目黒区総合庁舎本館5階 区議会第一会議室
主催:目黒区議員美術同好会 協賛:目黒区議員文化会



○議会運営委員会
平成29年9月7日に坂本史子議員が委員を辞任、新たに岩崎ふみひろ議員を選任。
○目黒区総合戦略等調査特別委員会
平成29年9月7日にたぞえ麻友議員が委員を辞任、新たに松田哲也議員を選任。

電話番号が変更されました
西崎つばさ議員(民進)
電話 090-1796-5099

会派所属議員の異動等
○たぞえ麻友議員、未来倶楽部77(未7)⇒無会派(29.7.24から)
○須藤 甚一郎 議員、未来倶楽部77(未7)⇒無会派(29.9.26から)
※未来倶楽部77は、平成29年9月26日付で会派解消。

議員の辞職
坂本史子議員は、平成29年9月29日付で区議会議員を辞職。これにより、文教・子ども委員会は1名欠員となりました。